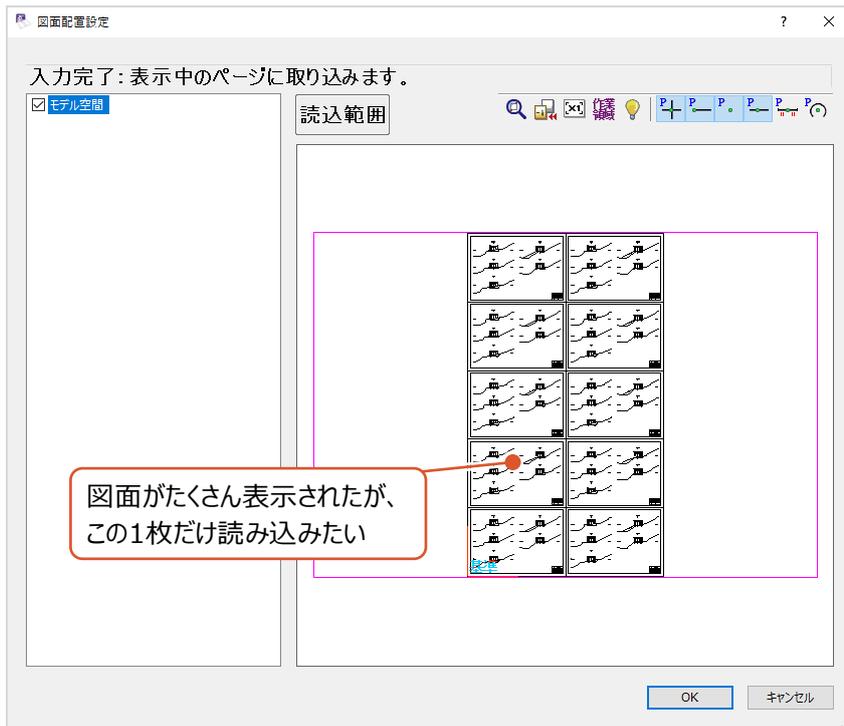


5

こんな時には（〔発注図を開くガイド〕 操作中）

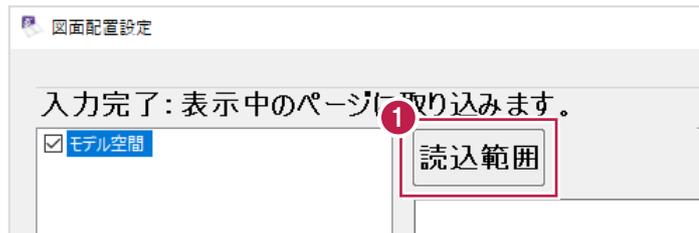
ここでは〔発注図を開くガイド〕を操作中によくある内容とその対処方法について説明します。

5-1 図面の一部のみ読み込みたい場合は

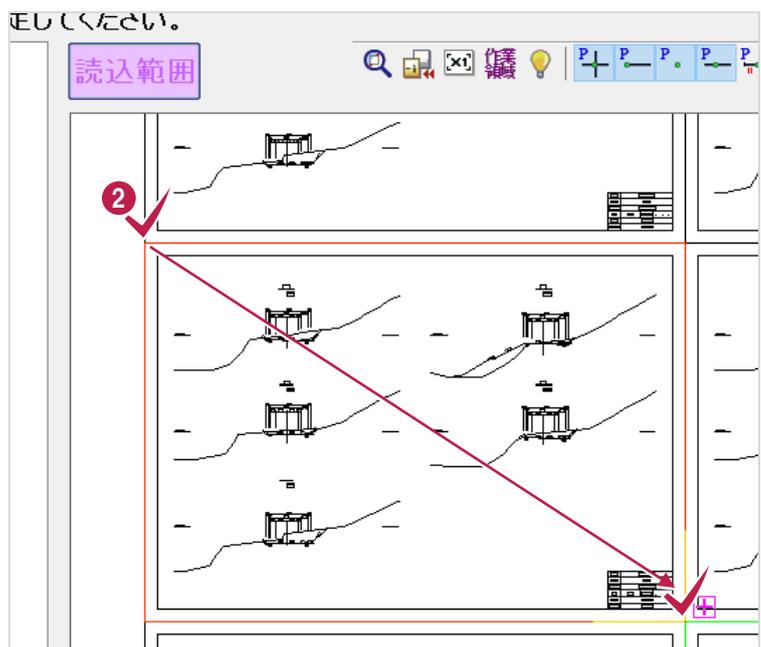


【図面配置設定】画面に複数の図面が1度に表示された場合などは
【読込範囲】を使用すると部分的に読み込むことができます。使用方法は以下のとおりです。

- 1 【図面配置設定】画面上の
【読込範囲】をクリックします。

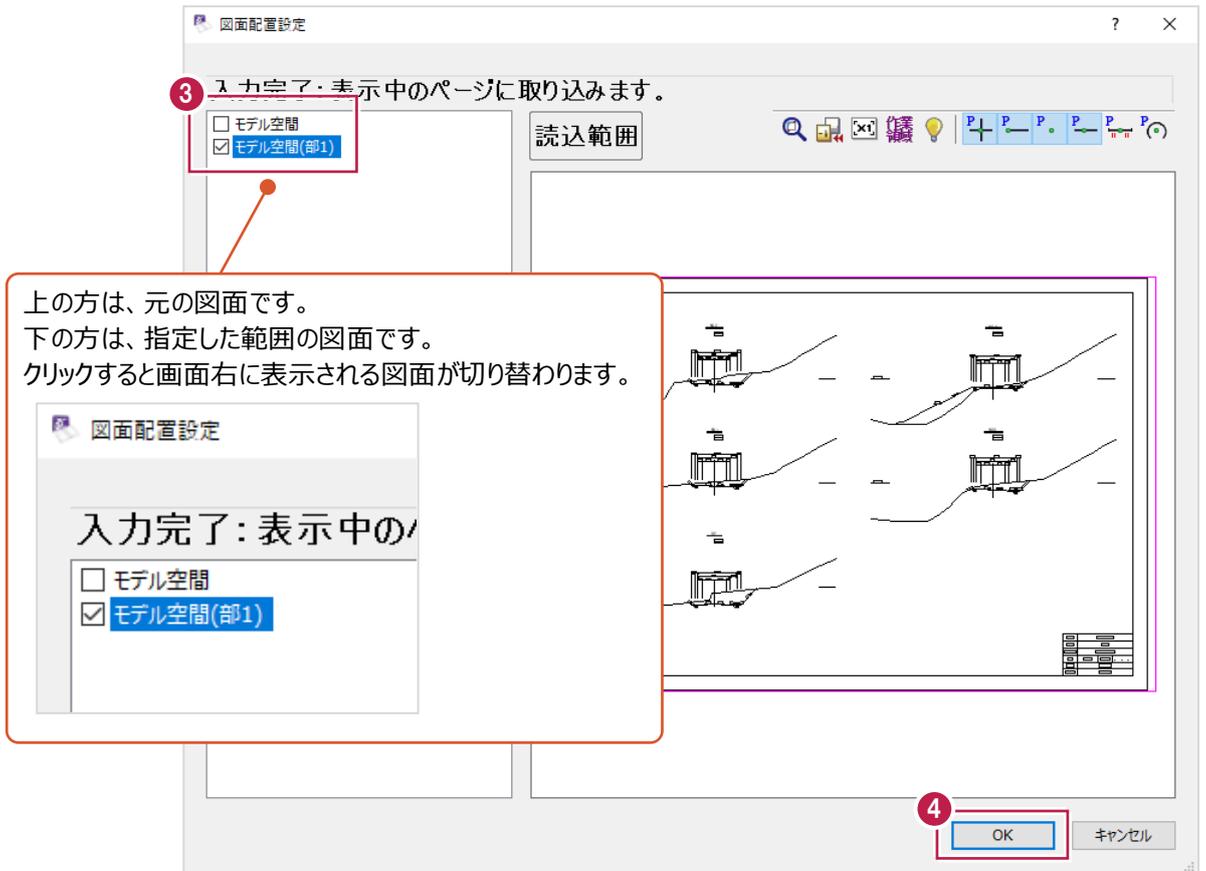


- 2 長方形の形で読み込む範囲を指定します。
長方形の対角を順にクリックします。



- ③ 指定した範囲が別図面として
画面左上の一覧に追加されます。

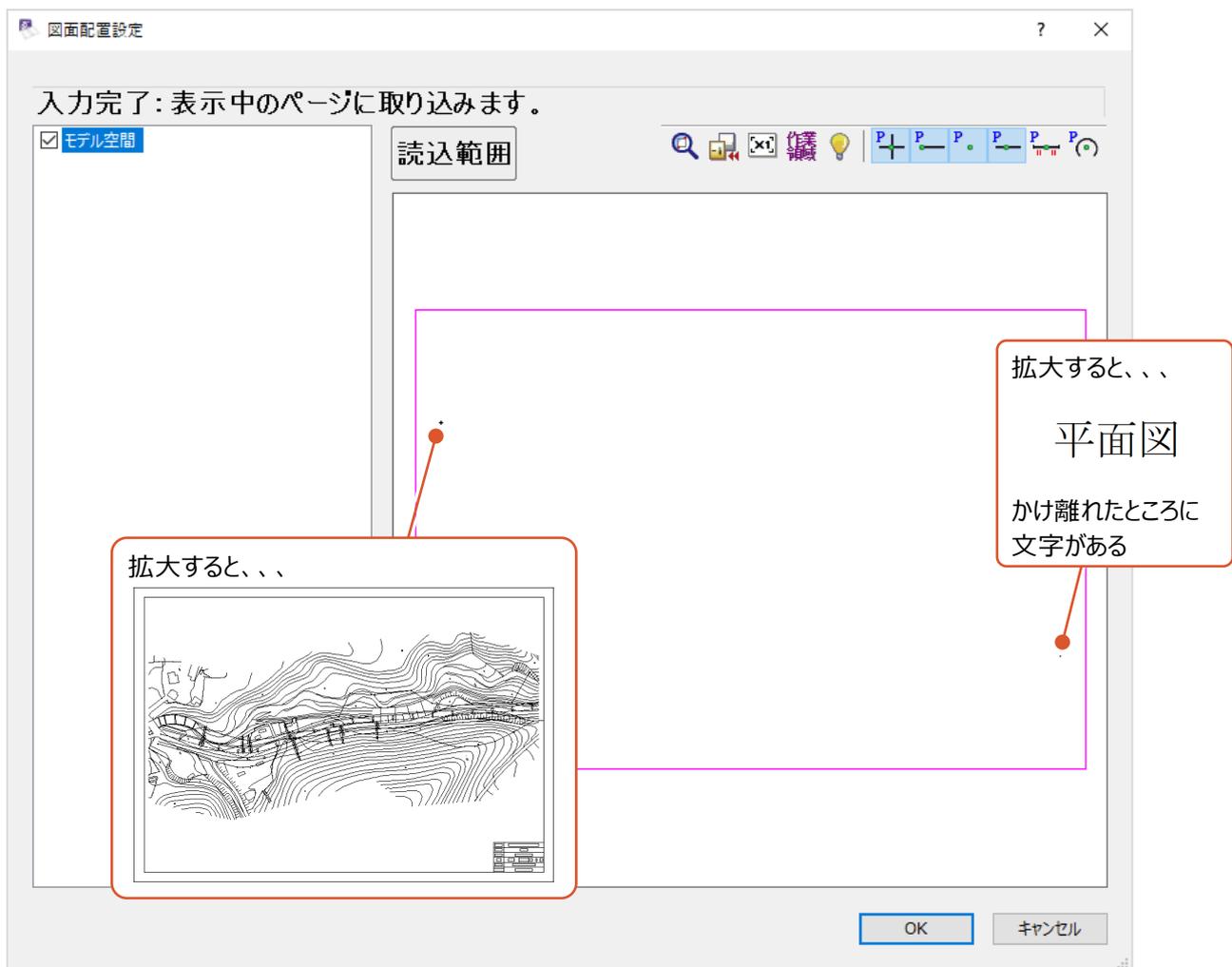
読み込む図面のチェックボックスのみを
オンに切り替えます。



- ④ [OK] をクリックします。

5-2 開く図面を選択しても何も表示されない

希望の図面が表示されてこない場合は、画面端などに小さくなっていないか拡大して確認してください。

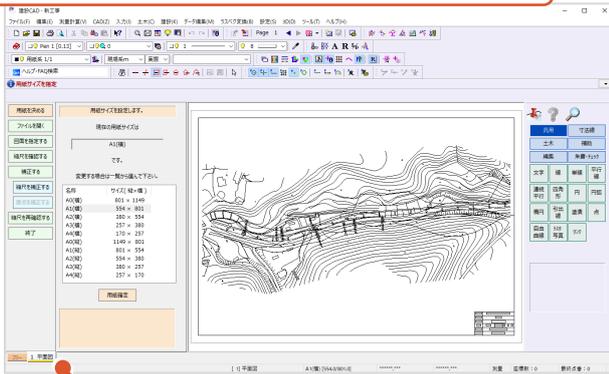


このプレビュー画面では、図面ファイル内の文字や線などを全て表示しようとするため、かけ離れた位置にいる場合などは、このような見た目となる場合があります。

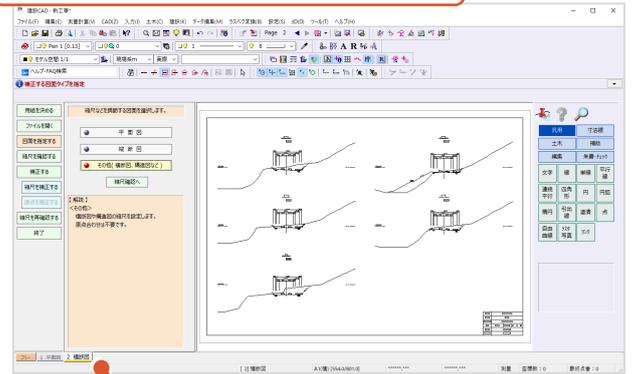
使用したい図面が見つかった後の操作は「5-1 図面の一部のみ読み込みたい場合は」を確認し、必要部分のみ切り取るようにして図面を開いてください。

5-3 別ページに追加の図面を開くには

横断面を開きたいのに、平面図が表示されている

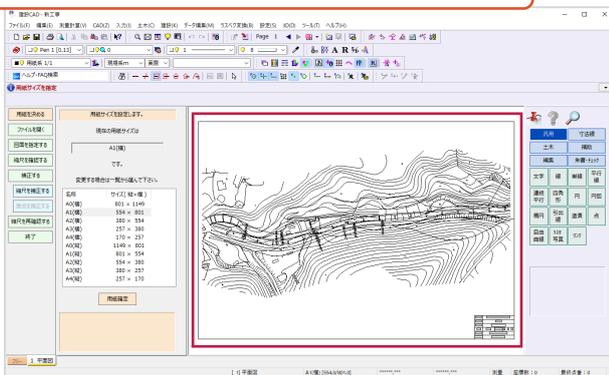


ページを追加して横断面を読み込みたい

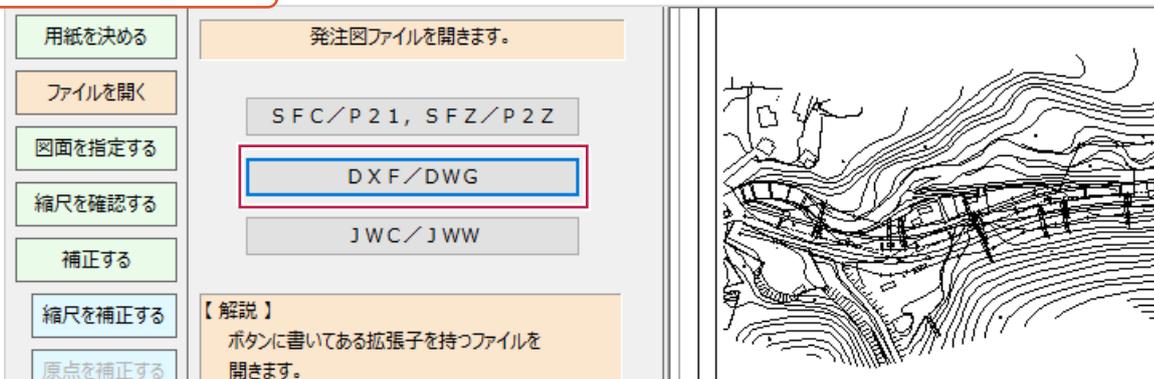


「発注図を開くガイド」機能を使用して図面を開く場合は、ページを追加する操作は不要です。
表示しているページに既に図面があった場合、新しいページを自動作成してから図面ファイルが開かれます。

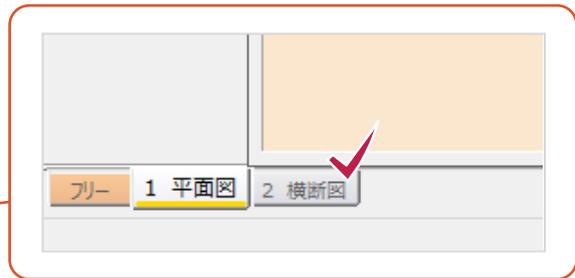
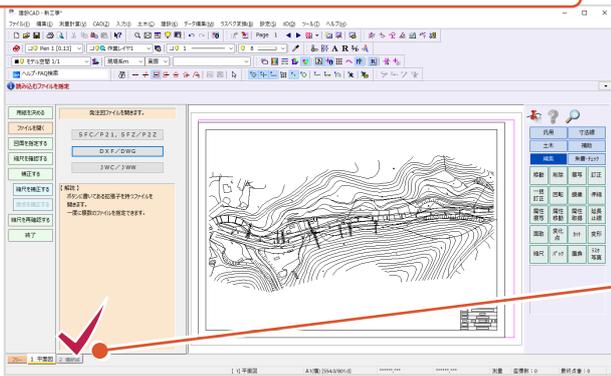
横断面を開きたいのに平面図が表示されている



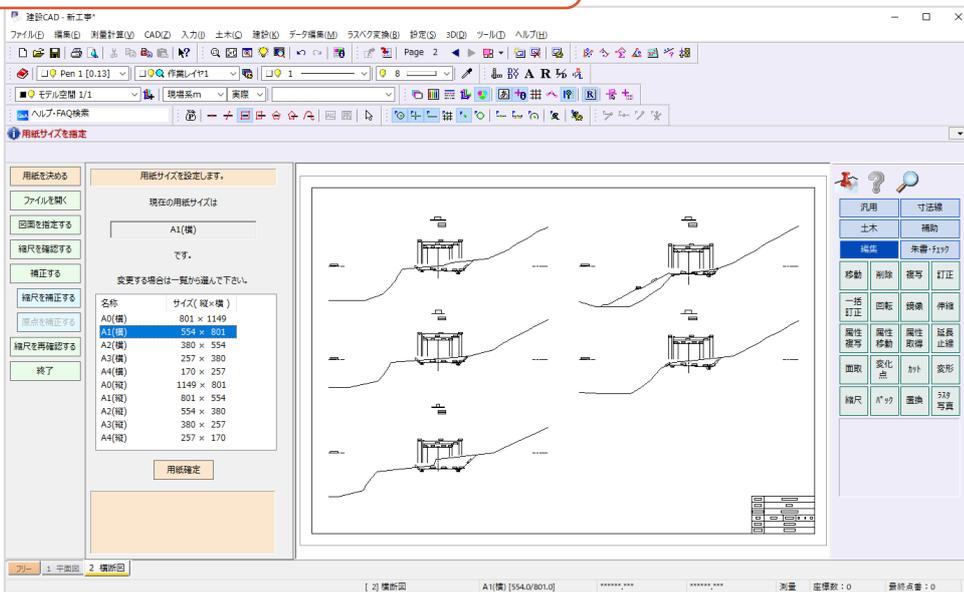
そのまま横断面を開くと



自動で追加されたページ（シート）をクリックすると、

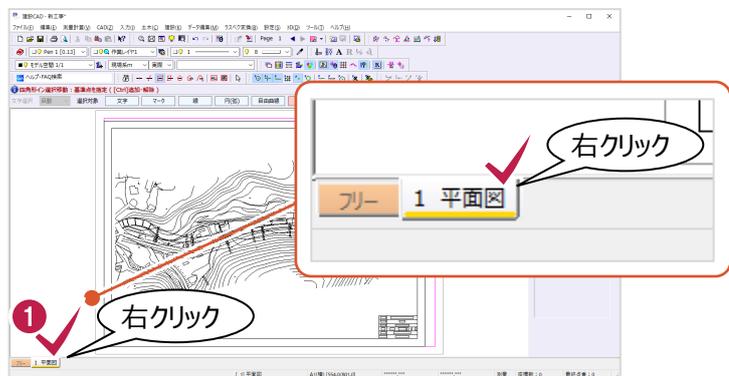


追加で開いた2ページ目の横断面図が表示されます。
1ページ目の平面図はそのまま残っています。

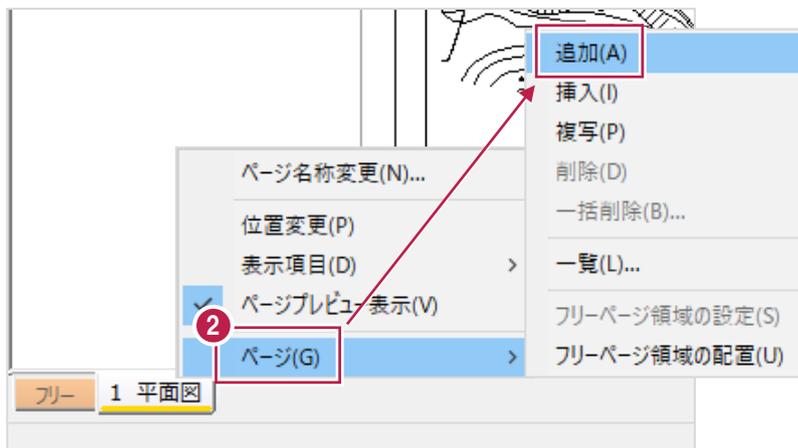


手動でページを追加する方法は以下のとおりです。

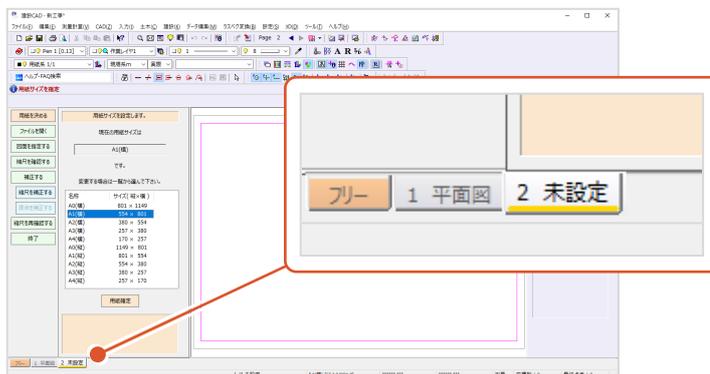
- 1 画面左下に表示されている現在のページを右クリックします。



- ② 表示されるメニューから [ページ]、[追加] を順にクリックします。



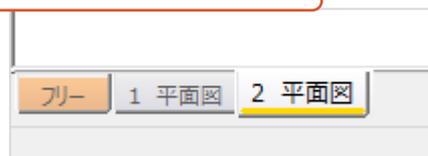
白紙のページが追加されます。
画面左下のページ（シート）表示にも「2 未設定」が追加されます。
ここに別の図面ファイルを読み込んだり、作図したりできます。



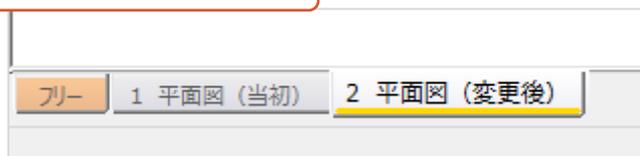
補足

表示されるページの名称を変更するには

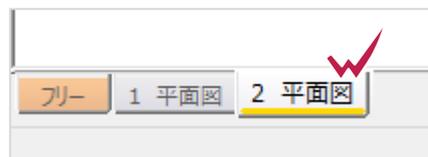
同じような名称でわかりにくい



名称を変更してわかりやすく



図面ファイルを開くと、そのファイル名が一旦ページ名称になりますが、この名称はダブルクリックすると変更ができます。

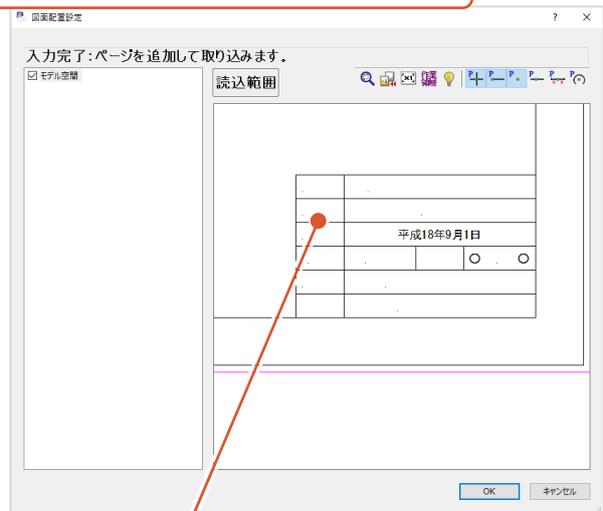


5-4 「図面配置設定」画面で、あるはずの文字が表示されない

印刷してもらった図面には文字があるのに

工事名	道路改良工事 県道〇〇線		
図面名	平面図		
年月日	平成18年9月1日		
縮尺	1:500	図面番号	〇 / 〇
会社名	株式会社 △△設計		
事業者名	□□土木事務所		

データを開こうとすると文字が表示されない



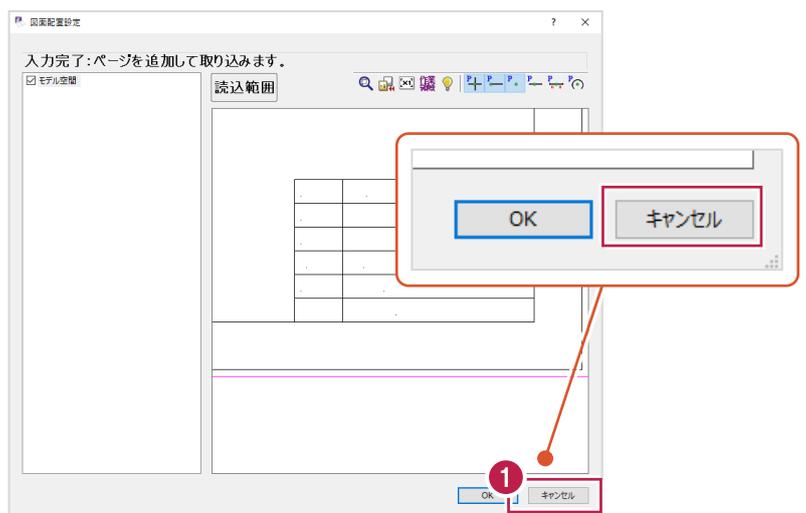
拡大すると、文字がかなり小さくなっている



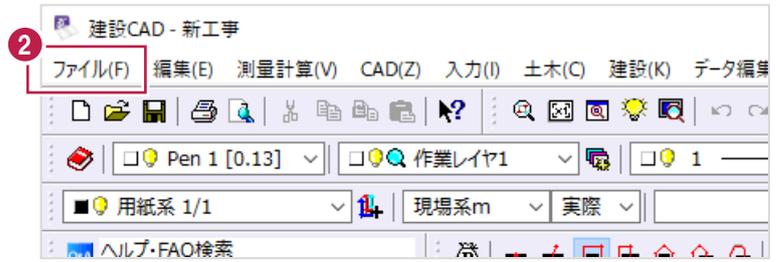
開こうとしているファイルが「Auto-CAD」プログラムのデータ形式（拡張子が「.dxf」「.dwg」）の場合、以下の操作を試してください。

（読み込み時におこなっている文字サイズの調整が、うまくいっていない可能性があります。）

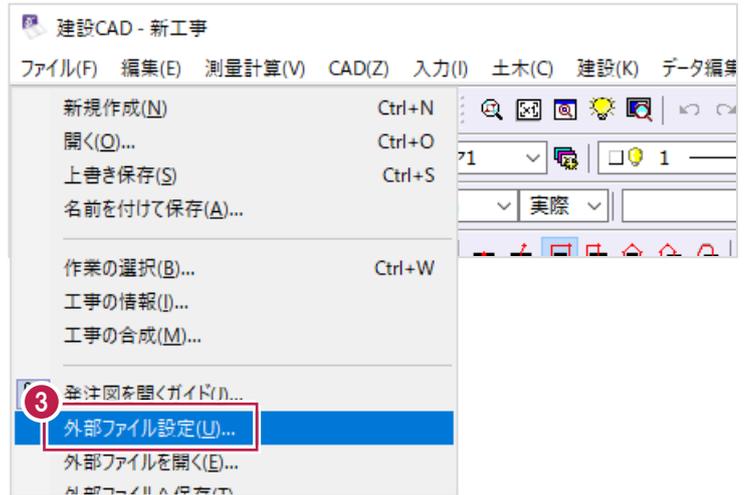
- ① 一旦「キャンセル」ボタンなどで「図面配置設定」画面などを閉じます。



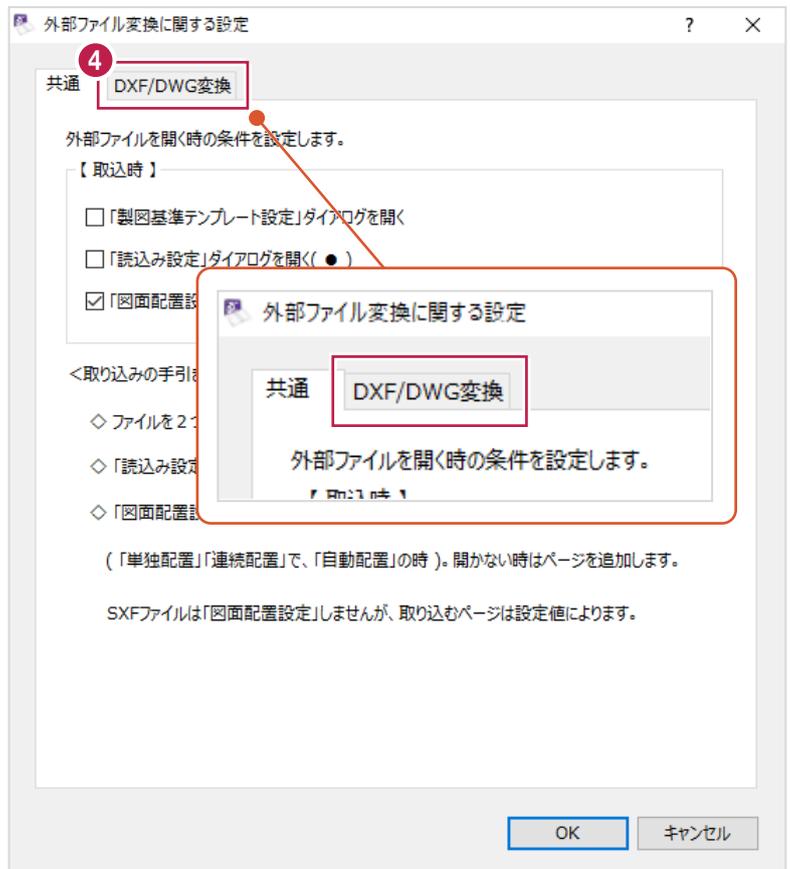
2 画面左上の [ファイル] をクリックします。



3 表示されるメニューの [外部ファイル設定] をクリックします。



4 表示される [外部ファイル変換に関する設定] の [DXF/DWG変換] タブをクリックします。



- 5 画面右下の
[文字変換比率] をクリックします。

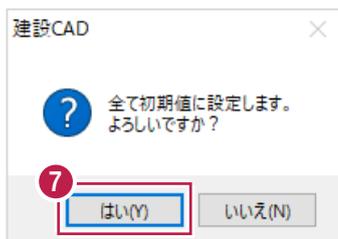


- 6 表示される [文字変換比率] 画面右下の
[初期値] をクリックします。

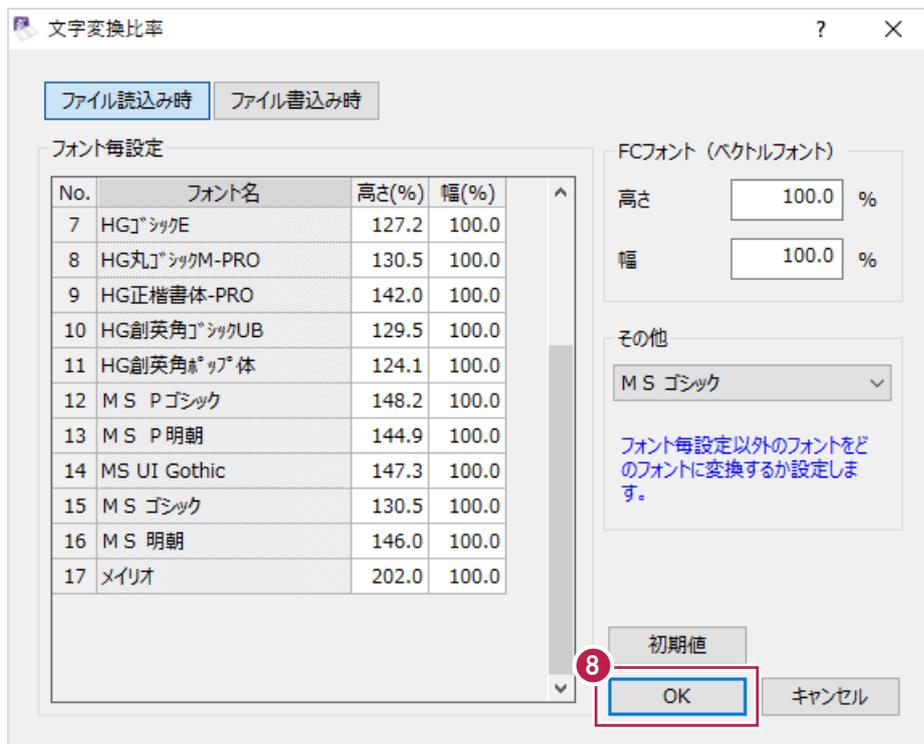
データ内の文字をサイズ調整しながら読み込みますが、その調整に使用するのがこの数値 (%) です。
この数値がおかしな値になっている可能性があるため、初期化をおこないます。



7 [はい] をクリックします。



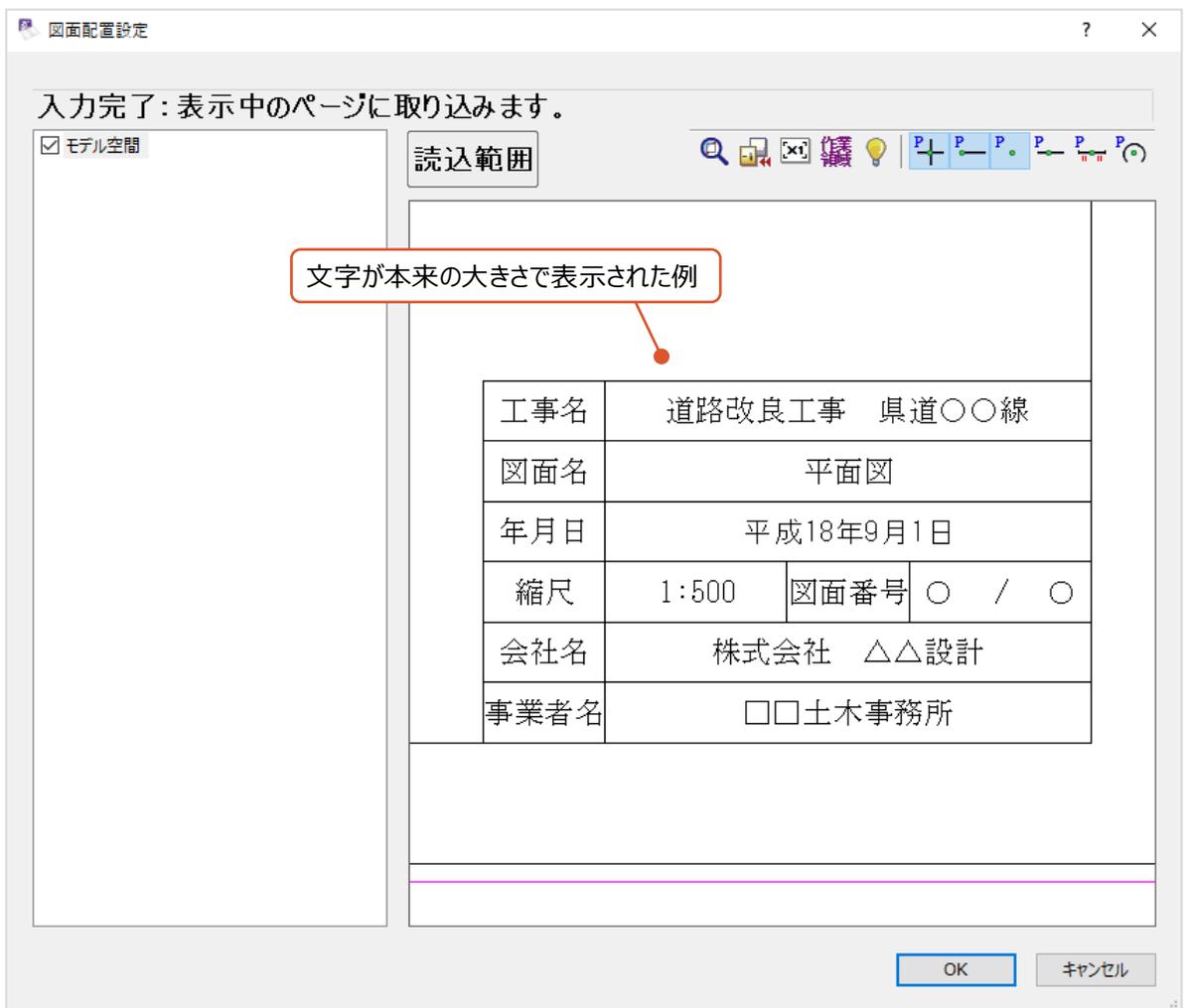
8 [文字変換比率] 画面の [OK] をクリックして閉じます。



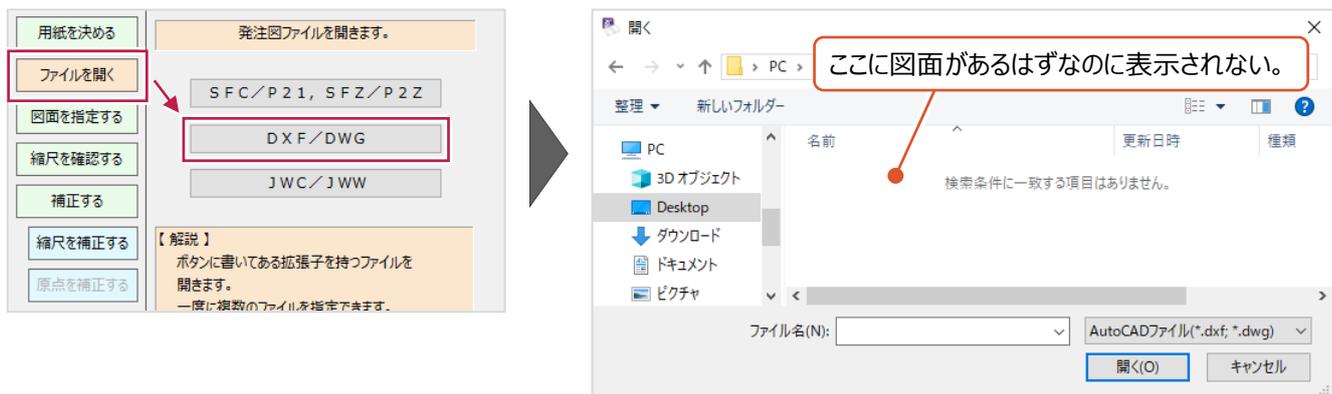
- 9 [外部ファイル変換に関する設定] 画面も [OK] をクリックして閉じます。

設定作業はこれで終わりです。

再度 [発注図を開くガイド] を使用して文字が本来の大きさと表示されるかを確認します。



5-5 開きたい図面ファイルが表示されない



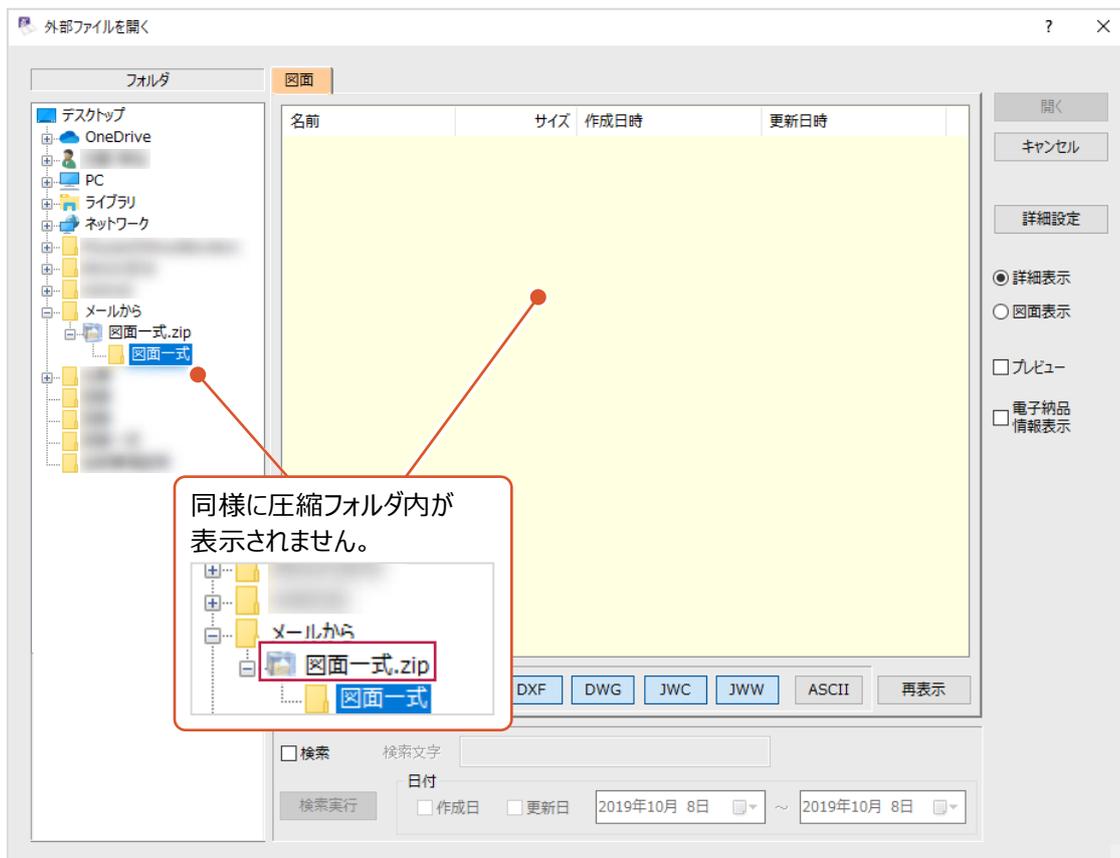
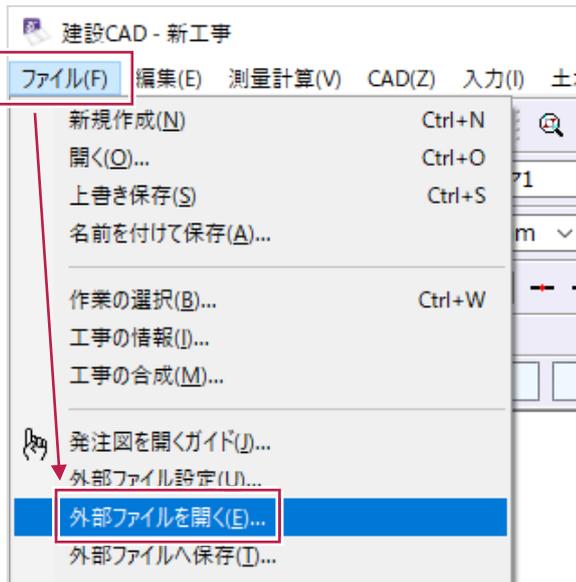
「ファイルを開く」の段階で、開く拡張子をクリック後に「開く」画面に希望のファイルが表示されない場合は、図面ファイルが圧縮されていないか確認してください。（圧縮されているフォルダ・ファイルは表示されません。）

「建設CAD」プログラムで操作する前に、パソコン上で解凍する必要があります。

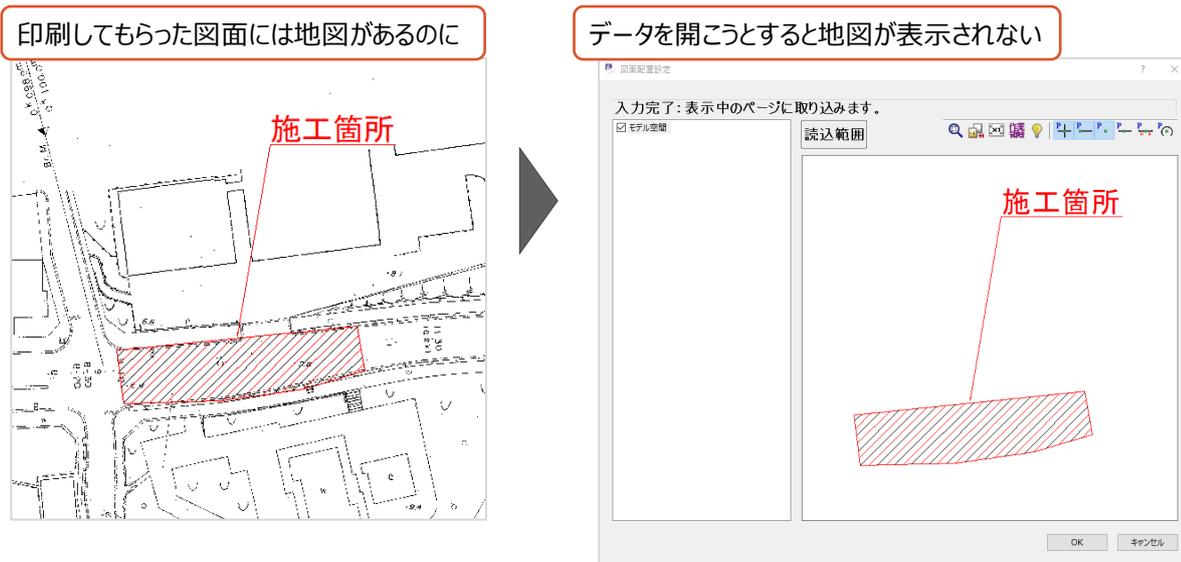


【外部ファイルを開く】画面での表示について

この説明書では細かく操作しませんが、[ファイル] - [外部ファイルを開く] から開く図面ファイルを選択する場合も同様に図面ファイルが表示されなくなります。

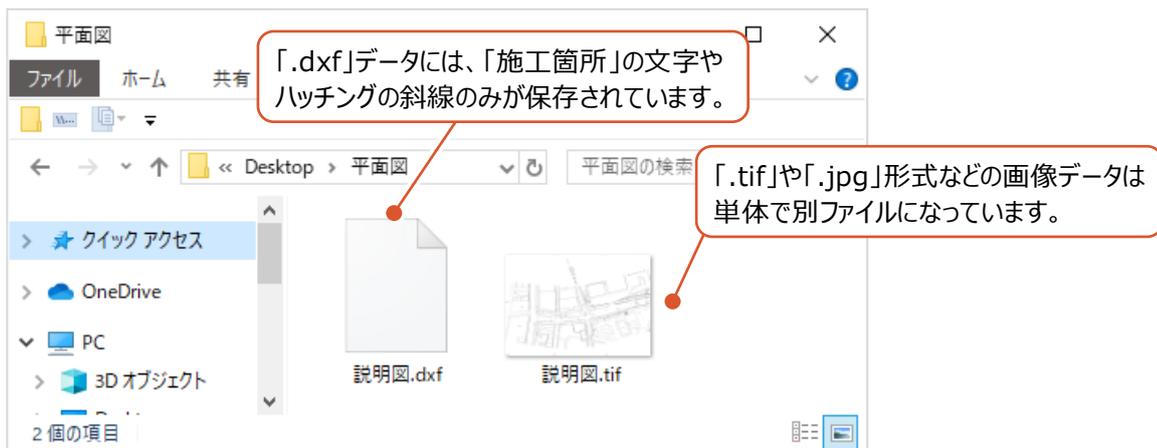


5-6 「図面配置設定」画面で、あるはずの地図（画像）が表示されない

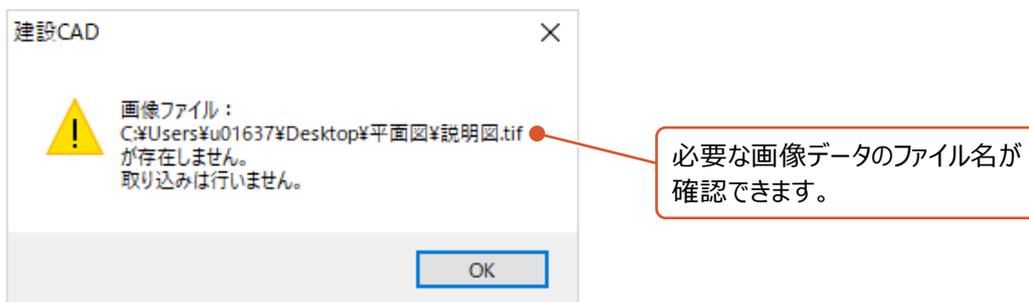


拡張子が「.sfc」「.p21」「.dxf」などの図面データは、写真などの画像データを貼り付けることができますが、そのデータは内部に組み込まれるのではなく、画像データは別ファイルになります。

上記の、地図の上に文字やハッチングの線のある図面データのイメージは以下のとおりです。



このような画像付きの図面データのうち、図面データの方のみを読み込むと、地図などが表示されない結果となります。その場合、下記画面が表示されます。（「画像データが存在しません」という意味合いのメッセージです。）



図面データと画像データが同じフォルダに入っている必要があるため、一番右上の画面例のように表示された場合は、再度確認してください。